江東区文化財保護強調月間　～歴史と文化を考えよう～

文化財講演会
復原された旧渋沢邸の特徴と魅力

―渋沢栄一・篤二・敬三の3代で受け継がれた住まい―

近代日本の産業・福祉・教育などの発展に尽力した渋沢栄一は、明治9年に深川福住町の屋敷を購入し、清水屋（現清水建設）に「表座敷」を増築させました。明治41年、三田綱町に移築され、昭和5年に孫の敬三が「表座敷」の和館と洋館を持つ邸宅に改造しました。戦後、青森に移築されますが、再び江東区に里帰りした、そんな旧渋沢邸の特徴と魅力をご紹介します。

南側からの外観
撮影：江東区文化観光課

【講　師】 内田 青藏 氏
（江東区文化財保護審議会委員、神奈川大学特任教授）
『あめりか屋商品住宅―洋風住宅開拓史』など著書

【日　時】 令和６年１１月２０日（水）
午後６時３０分～午後８時（開場午後６時）

【参 加 費】 無 料
【会　　場】 江東区教育センター１階大研修室（江東区東陽２-３-６）
【募集定員】 ５０人（応募多数抽選）　※申込方法は裏面を参照
【主　　催】 江東区・江東区教育委員会

《申込方法》

申 込 方 法 ：①往復はがき（必要事項を記入し、下記の申込先へ郵送）
・記入方法は下記を参照してください。
・抽選結果は「返信用はがき」でお知らせします。
※10月1日から郵便料金が改定されます。（往復はがき170円）
料金不足にならないようにご注意ください。

②電子申請（区公式ホームページからLoGoフォーム®にて申込）
・右下のQRコードから区公式ホームページ内の文化財講演会ページにアクセス、同ページ掲載のLoGoフォーム®申込用リンクからアクセスしてお申込ください。
・抽選結果は申込時の登録メールアドレスに送信します。

締　　切 ：10月21日（月）必着

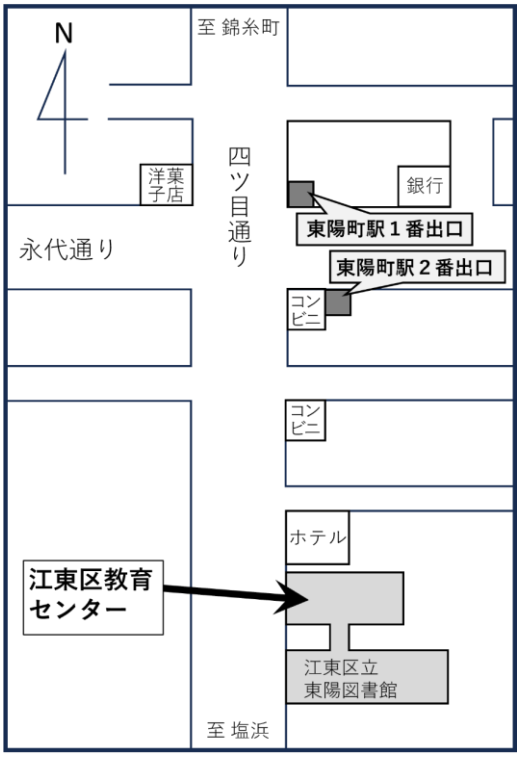
申込・問合先：〒135-8383　江東区東陽4-11-28
江東区地域振興部文化観光課文化財係
電話 03-3647-9819　FAX 03-3647-8470

《往復はがきの記入方法》

往信（表面）	返信（裏面）
135−8383 往信 江東区東陽 4−11−28 江東区地域振興部 文化観光課 文化財係　行	白紙 ※抽選結果を印刷します。 何も記入しないでください。

返信（表面）	往信（裏面）
返信 ⑤郵便番号 ⑥ご住所 ⑦お名前	①「文化財講演会」 ②ご住所 ③お名前・ふりがな ④日中連絡が取れる電話番号

※1枚で2名様まで申込いただけます。※消せるボールペンは使用しないでください。



《会場のご案内》

【会場】 江東区教育センター（江東区東陽２−３−６）

【交通】 東京メトロ東西線
「東陽町駅」下車、2番出口より徒歩5分
都営バス
都07・東22・門21・亀21・木11系統
「東陽町駅前バス停」下車徒歩5分